

3人4脚



R4. 11/4(金) 第8号
二宮西中学校学校だより
発行者: 和田 智司

実感のある確かな学びを仲間と共に体験できたと確信しました。

~今回の素晴らしい歌声が、来年の秋麗祭でも響き渡ることを願っています。~

10/14(金)、1年生にとっては中学生最初の秋麗祭、2年生にとっては2回目の秋麗祭、3年生にとっては最後の秋麗祭が開催されました。当日の朝、本番前の各クラスでの練習を聴きましたが、どのクラスも本当に素晴らしいかったです。

3年ぶりの合唱コンクール。全クラスにとって中学生時代最初の合唱コンクールになりました。多くの生徒たちの表情には緊張感が感じられましたが、本番では、どのクラスの生徒たちも素晴らしい歌声で堂々と歌っていました。クラスの仲間と心を一つにし、その思いを歌声に込めていることがひしひしと伝わってきました。

一方、合唱同様に切り絵に対しても、すべてのクラスが「最優秀賞をとりたい」という強い意気込みを持って、クラス全員の力で一つのものを創り上げようとしたことが作品から伝わってきました。当日の朝、すべてのクラスの作品を見ましたが、どれも素晴らしい作品に仕上がってきました。当日に向けてクラスの仲間と共に心を一つにして頑張って取り組んできました。これが、実は、賞を取ることよりも大切なことだと痛感しました。

クラスメイトとともに、熱心に練習に取り組んできましたからこそ味わえる連帯感、クラス全員の力で一つのものを創り上げようとする意欲の高まり。このような実感のある確かな学びを生徒たちは、仲間と共に体験できたものと確信しました。毎日、昼休みや帰りの会後に聞こえていた合唱の声が聞こえなくなってしまうのは寂しいですが、今回の素晴らしい歌声が、来年の秋麗祭でも響き渡ることを願っています。

多くの方のご来校そして生徒たちへのメッセージに感激！

秋麗祭終了後に「Night Gallery」を行いました。129名のご家族の方が二宮西中学校に足を運んでくれました。また、「生徒たちへ感想をぜひ！」に対して何と69名の方から温かいメッセージをいただきました。ありがとうございました。多くの方のご来校そして生徒たちへのメッセージに感激しました。まだしばらくはコロナ禍が続きますが、これからも常に「工夫」を考え生徒たちのためにできるだけの教育活動を展開していくことを強く感じました。



多くの項目で肯定的な回答が激増しました。…本当に嬉しかった！

~すべての子どものより良い学びのために「指導に活かす」ことが本当のねらいである~

4月19日に3年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査の各自の調査結果を10月6日にお子さんに渡しました。お子さんとともに再度ご覧になってください。…本校3年生の国語、数学、理科の正答率等は、ほぼ全国・神奈川県の平均と変わらない状況でした。なお、学校および家庭での学習や生活の様子、学習意欲、学習環境等について、全国や

神奈川県の平均値と比較したとき、本校の3年生では下のような特徴が見えてきました。

~全国・神奈川県の平均と比較して大幅にポイントの高かったもの~

- ◎自分にはよいところがあると思う。
- ◎家で自分で計画を立てて勉強をしている。(学校の授業の予習や復習を含む)
- ◎読書は好き。
- ◎学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思う。
- ◎1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた。
- ◎1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え自分から取り組んでいた。
- ◎1、2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていた。
- ◎1、2年生のときに受けた授業では、自分の思いや考えをもとに、作品や作文など新しいものを創り出す活動を行っていた。
- ◎1、2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていた。
- ◎総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる。
- ◎自分の学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている。
- ◎学級活動における学級での話し合いを生かして、今自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる。
- ◎道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる。
- ◎「国語・数学・理科の授業の内容はよくわかりますか」に肯定的に回答している生徒が多かった。



~全国・神奈川県の平均と比較して大幅にポイントの低かったもの~

- △朝食を毎日食べている。
- △今住んでいる地域の行事に参加している。



3年生 令和4年度 全国学力・学習状況調査

~生徒質問紙の回答から明らかになったこと~

「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」に肯定的に回答している生徒が…

⇒全国平均と比べて8.5pt多かった。

※何と、95.1%が「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」と回答。



昨年度に比べ多くの項目で肯定的な回答が激増しました。特に「先生は、あなたのよいところを認めてくれていますか」に肯定的に回答した生徒が多かったことは本当に嬉しかったです。先生方が生徒たちのよいところを認め伝えてきたこと、および生徒たちが「いいところ調べ」の実施により人のよいところを見ようとする姿勢をもてるようになってきたことがプラスに影響したのではないでしょうか。

アンケート項目は75項目もあるため、すべてを紹介することはできませんが、アンケート結果をしっかりと分析し、良かった点はさらに伸ばせるような支援を考え実施します。一方、課題についてはどのようにしたら改善できるか、具体的な手立てをしっかりと考察し取り組みます。ご家庭でも、家庭での学習や生活について話し合っていただけたら幸いです。

残念なことに、この「全国学力・学習状況調査」は、新聞やテレビでは、「学力テスト」として報じられており、各県ごとの学力ランキングとして見られる傾向があります。しかし、このようなとらえは間違います。すべての子どものより良い学びのために状況を把握・分析し、「指導に活かす」ことが本当の意味でのねらいです。このことをしっかりと押さえ、より良い教育活動を目指していくことが私たち教職員の使命だと考えます。